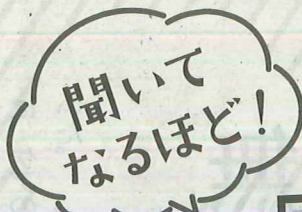


SBS 静岡健康増進センター公開講座2024



いきいきライフ



SBS 静岡健康増進センターの公開講座「聞いてなるほど いきいきライフ」の2024年度のシリーズ(全3回)がこのほど、静岡市葵区のしずぎんホールユーフォニアで始まった。第1回の後半は、浜松医療センター感染症管理特別顧問兼浜松市感染症対策調整監の矢野邦夫さんが「感染症の話」と題して講演した内容を紹介する。

〈企画・制作/静岡新聞社地域ビジネス推進局〉

感染症の話

公益財団法人
SBS 静岡健康増進センター

〒422-8033 静岡市駿河区登呂3-1-1

電話▶054(282)1109

URL▶http://sbs-smc.or.jp



主催▶公益財団法人 SBS静岡健康増進センター、静岡新聞社・静岡放送 後援▶静岡県、(一社)静岡県医師会、(一社)静岡県歯科医師会、(公社)静岡県薬剤師会、静岡市

ワクチン、手洗いで感染防止を

新型コロナ定期接種 65歳以上ぜひ打って

本日は、近年患者数の多い7つの感染症について紹介します。

まずは**新型コロナウイルス**です。風邪とは多くの病原体の集合体で、一番多いのは**ライノウイルス**、その次が**コロナウイルス**です。

有史以来、さまざまな風邪ウイルスが発生してきましたが、**新型コロナウイルス**は今後も残り、単なる風邪ウイルスに移行する**こと**でしょう。

10月からワクチンの定期接種が始まりましたが、重症化しやすい65歳以上の方はぜひ打ってほしいと思います。

ところでコロナ禍の時、アルファ株やオミクロン株など次々と変異株が出て、皆さんもその都度緊張し混乱されたことと思います。この変異株の出現を、戦国武将に例えて説明しましょう。

戦国時代の初期、無名の武将が多かった中で織田信長が現れ、日本統一を狙ったものの、本能寺の変で殺されました。その次に豊臣秀吉が台頭しましたが、こちらも長くは続かず、その後徳川家康が完全に日本統一したわけです。

さらに徳川家も2代、3代と続いていきます。

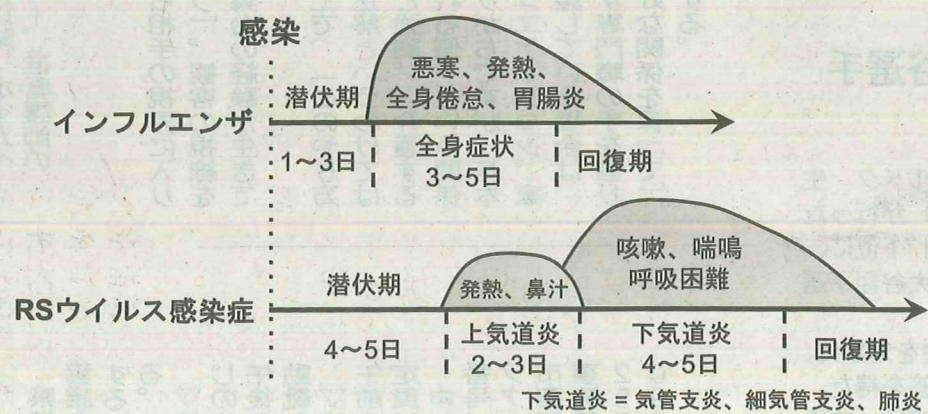
このように、戦国武将は非常に激しい戦いを繰り返して、少しでも弱点を見せたらそこで終わりでした。コロナウイルスもわかりで、厳しい生存競争の中で生き残ったウイルスが、世界を制覇していくのです。

RSウイルス感染症 高齢者も肺炎に注意

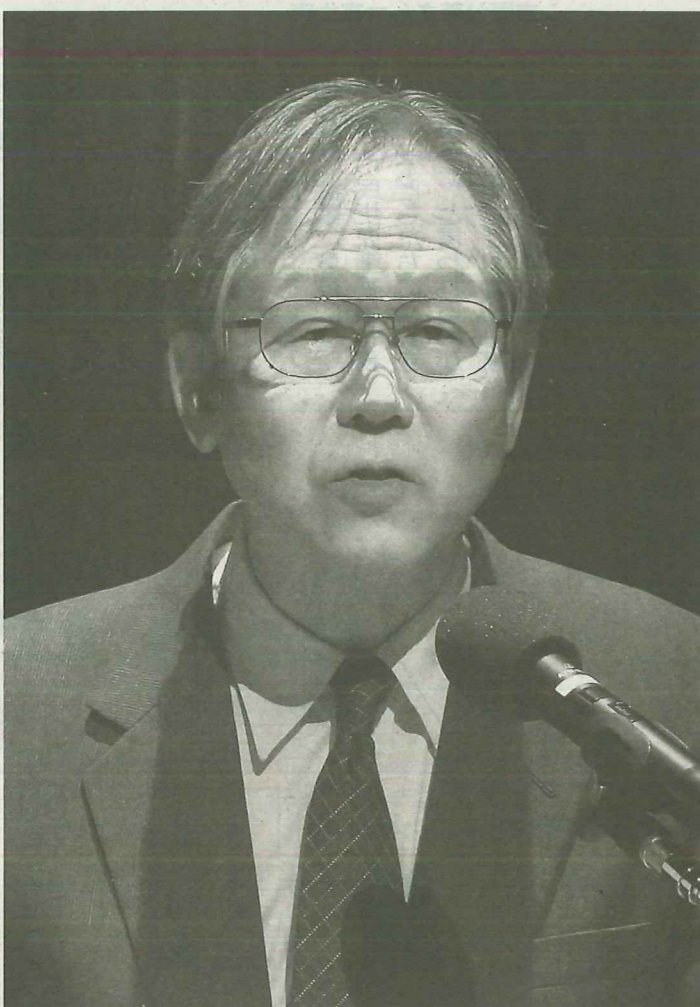
次は**インフルエンザ**です。インフルエンザの型は4種類あります。インフルエンザAの中にH1とH3、インフルエンザBに山形系統とビクトリア系統があり、毎年パターンが変わります。特にH3が流行するときはワクチンの効果が少し落ちるため、注意が必要です。

ウイルスの排出期間は、発症後24〜48時間がピークです。正常免疫の年長小児や成人であれば、発症後5日以降になれば排出はほぼなくなります。予防接種は、不活化ワクチンがお勧めです。重症卵アレルギーの方やアレルギー性鼻炎、妊婦、がん患者、免疫不全患者

インフルエンザおよびRSウイルス感染症の臨床経過



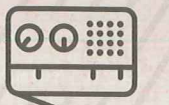
にも接種可能です。妊婦の場合、接種の副反応で胎児への悪影響を心配する方がいますが、それは誤りです。妊娠中は一時的に免疫が低くなるため、妊婦の致死率が高くなるのです。さらに、胎児の神経系の発達は熱が出ると抑制されます。母体が高熱をだすと、産まれてくる赤ちゃんの神経に障害が出やすくなります。妊婦はぜひともワクチンを接種してください。



浜松医療センター感染症管理特別顧問 兼 浜松市感染症対策調整監

矢野 邦夫 さん

やの・くににお 1981年、名古屋大学医学部卒業、名古屋第二赤十字病院、名古屋大学病院を経て米国フレッドハッチソン癌研究所留学。帰国後、浜松医療センターに勤務。同院在籍中、ワシントン州立大学感染症科に短期留学。2008年より副院長。20年より院長補佐。21年より現職。

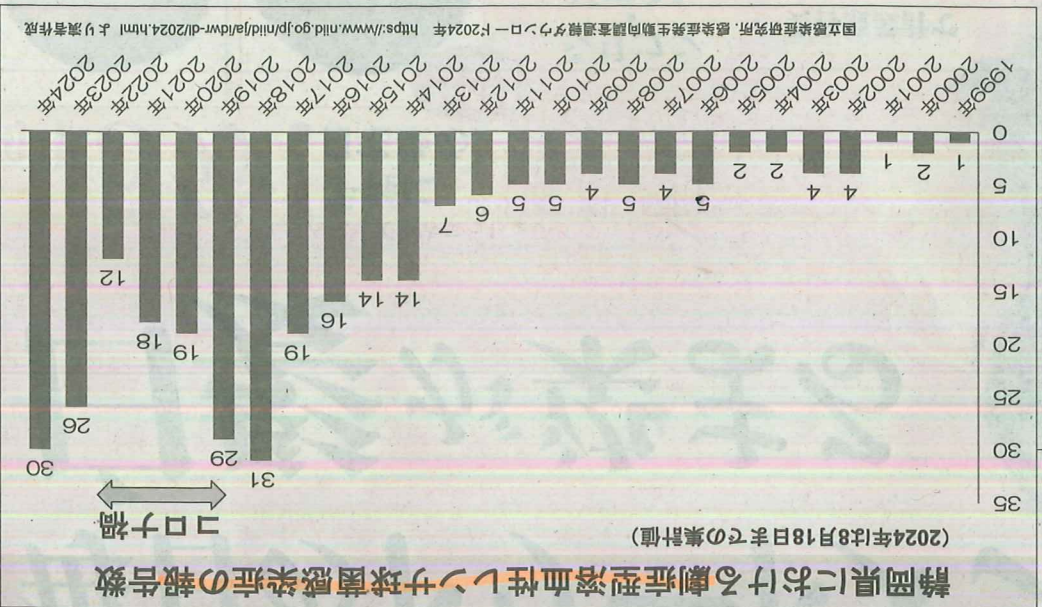


矢野邦夫さんの講演は

SBSラジオで聞いていただけます。

11月17日(日) 18:30~19:00放送

SBSラジオ (1404kHz / 1557kHz)



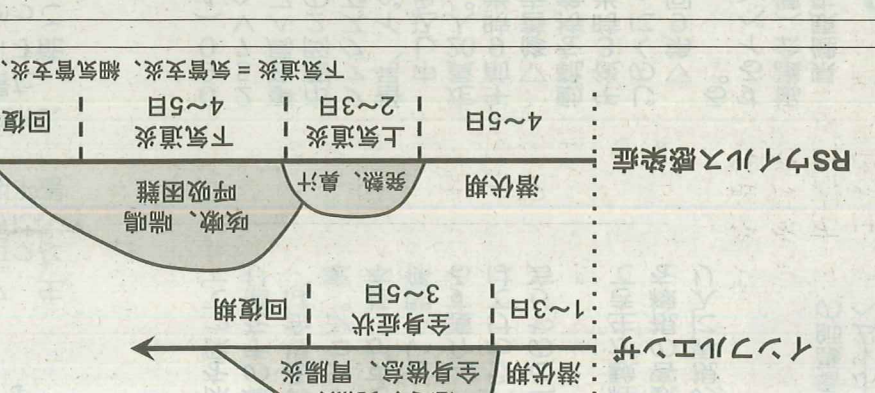
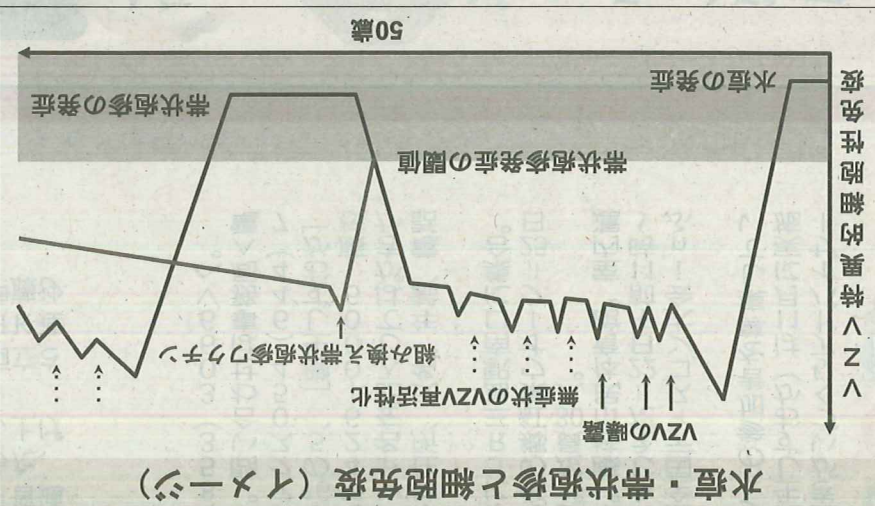
国立感染症研究所、感染症発生動向調査週報ダウンロード
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/dwr-dl/2024.html> より調査作成

「新型コロナウイルス感染症」の流行と免疫

新型コロナウイルス感染症の流行は、免疫システムの働きによって制御されています。免疫システムは、病原体を認識し、攻撃する能力を持っています。この能力は、過去の感染経験によって強化されます。しかし、ウイルスは変異を繰り返すため、免疫システムが完全にその変異型を認識できず、感染を繰り返すことがあります。

新型コロナウイルス感染症の流行は、免疫システムの働きによって制御されています。免疫システムは、病原体を認識し、攻撃する能力を持っています。この能力は、過去の感染経験によって強化されます。しかし、ウイルスは変異を繰り返すため、免疫システムが完全にその変異型を認識できず、感染を繰り返すことがあります。

新型コロナウイルス感染症の流行は、免疫システムの働きによって制御されています。免疫システムは、病原体を認識し、攻撃する能力を持っています。この能力は、過去の感染経験によって強化されます。しかし、ウイルスは変異を繰り返すため、免疫システムが完全にその変異型を認識できず、感染を繰り返すことがあります。



矢野邦夫さん

浜松医療センター 感染症管理特別顧問 兼 浜松市感染症対策協議会
 1981年、名古屋大学医学部卒業、名古屋第二赤十字病院、名古屋大学病院を経て米国立ペンシルベニア大学感染病国際感染症センターに勤務。同院在籍中、コンプトン州立大学感染症に短期留学。2008年より副院長。20年より院長補佐。21年より現職。